

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス がじゅまる		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 20日		令和7年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 14	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	令和6年 2月 20日		令和7年 3月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化されないように工夫している。また、お子様一人一人に合わせて自己選択できるような支援の工夫も行い、自己決定の場面を設けるなど発達に合わせながら支援を行っている。	お子様の発達に合わせた療育、興味関心沿った活動提供を行い、お子様の主体性や対話をも大切にし、豊富な経験や深い学び、達成感や喜びに繋げている。	本人支援における支援として、基本活動に分けて、より計画的に幅広い経験や学びの場ができるようにしていきたい。
2	さまざまな場所で事業所外の活動をおこなっています。障害の有無に関わらず、色々な活動にチャレンジします。	その日の体調の様子をみながら、こまめに親御様と連絡を取らせていただいています。必ずその日の体調を確認し、お出かけをしています。	保護者の方との連携を密に行い、体調の変化に気をつけながらお子様に楽しい活動を提供してきます。
3	日頃からお子様の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達や課題について共通理解を持っている。	送迎時に申し送りに加え、親御様とお電話、LINE、連絡帳アプリを使い情報共有をこまめにおこなっています。	今後、保護者支援の一環として、療育活動やお子様の成長を伝える機会を持つことが共通理解を持つことだけでなく、一緒に学びを深める機会をさらに事業所内で増やされるよう検討していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明がなされているか、また発生を想定した訓練が実施されているか。	事業所の職員間では周知できており、発生を想定した訓練も行われているが、保護者への周知・説明が不十分である。	ホームページやおたよりなどに載せるなどの方法で保護者への周知・説明の方法を検討していきます。
2			
3			